

# 矢巾町

## 認知症支援の取組み

矢巾町地域包括支援センター

認知症地域支援推進員 鱒沢陽香

# 矢巾町

総人口	65歳以上人口	高齢化率
27,134人	6,342人	23.4%

平成28年4月1日現在

## ♪ 町の花・鳥・木



ゆり



かっこう



まつ

面積 67.32km<sup>2</sup>

矢巾町は高齢化率で見ると、岩手県内で2番目に若い町です。面積の小さな町ですが、新しく開発の進む地域と、農業の盛んな古くからの地域が混在しています。高齢者・認知症の人の数も増加していて、地域差が大きくなっています。

# 日常生活圏域 1 圏域

矢巾町地域包括支援センター（委託）



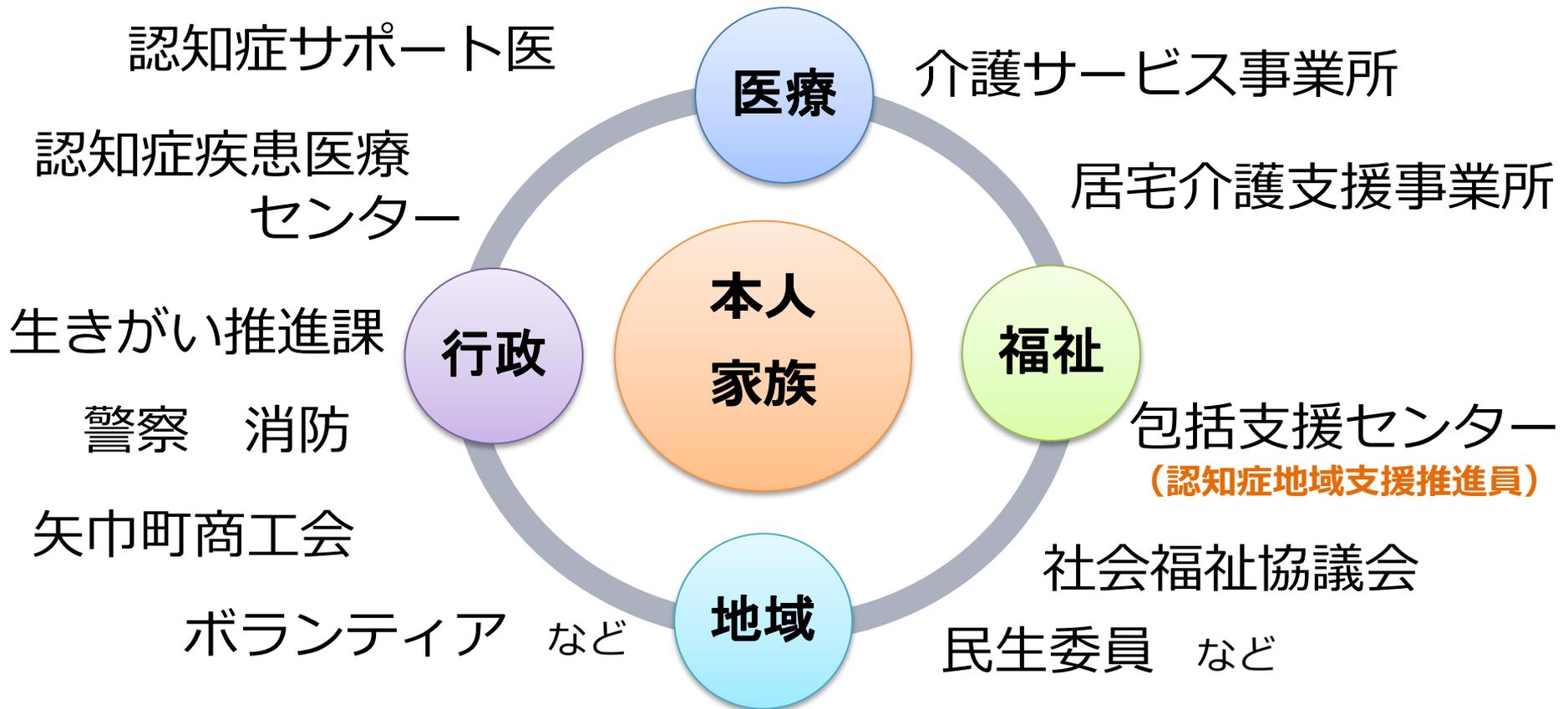
平成24年10月から

**認知症地域支援推進員**を矢巾町地域包括支援センターに1名配置し、認知症支援の取組みを始めています。

ケアマネ 事業所	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	訪問看護	訪問リハ	訪問入浴
7	2	3	1	2	1
訪問介護	通所介護	通所リハ	グループ ホーム	小規模 多機能型	介護療養型 医療施設
5	11	2	2	1	1



# やさしさはばたく 認知症支援ネットワーク連絡会



# ◆ アンケート調査を実施

## わが町の課題とニーズの把握



### 1. 調査の目的

- 認知症事業を進めるにあたり、町内の認知症高齢者に関わる家族・介護サービス事業所・地域等の意識や現状を把握し、今後の認知症対策の課題の整理に向けた参考資料とする。

### 2. 調査の種類

- ① 認知症在宅介護者へのアンケート調査
- ② 介護サービス事業所へのアンケート調査
- ③ 民生委員へのアンケート調査

医療と介護の  
連携が不足

深刻になってからの  
相談が多い

## 医療連携 認知症ケア検討部会

## 支援開発部会

他の職種の人と  
知り合いたい

もっと学びたい！

相談機関が  
知られていない

## やさしさはばたく 認知症支援ネットワーク

徘徊が心配

運転の悩み

地域住民の認知症  
への関心が薄い

## 安心安全おたすけ部会

## わが町つながる部会

地域の見守りを  
してほしい

サポーターが少ない

# 医療連携・認知症ケア検討部会

- ・ 医療と福祉、介護の連携をスムーズにする
- ・ 認知症介護に携わる人材育成とケアの向上

## 主な活動内容

- ・ 認知症ケアパスの作成
- ・ 情報共有ノート
- ・ 多職種協働の研修会・事例検討会の開催
- ・ 認知症介護新人研修
- ・ サポート医による勉強会
- ・ 認知症疾患医療センターとの定期連絡会議  
(サンドイッチの会 平成27年度3回開催)



多職種合同研修会  
**認知症ライフサポート研修**  
(2015.8.19 ケアセンター南昌)

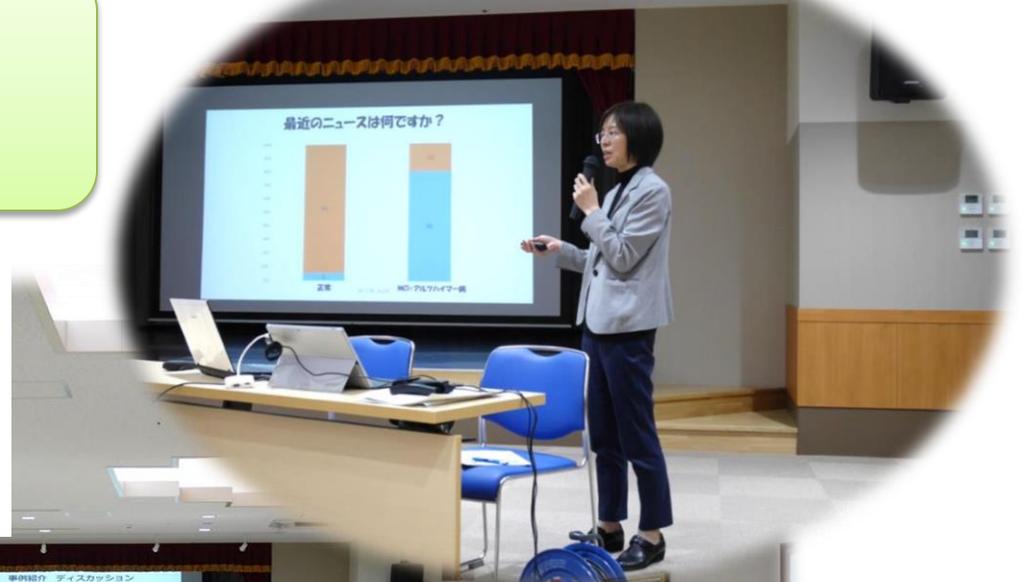
認知症の早期から終末期に  
至るまでの長い道のりを、  
切れ目なく支えていく  
多職種協働のチームづくりを  
目指すもの。



# サンドイッチの会

(2015.12.8 ケアセンター南昌)

認知症疾患医療センターとの  
定期的な連絡会議。  
医療職を含めた多職種協働で  
勉強会を行います。



# わが町つながる部会

- ・ 認知症の理解促進
- ・ 認知症サポーターの養成



## 主な活動内容

- ・ 矢巾町キャラバン・メイト連絡会 結成  
「認知症サポーター養成講座」の活性化  
(小中学校の講座やイベントでは介護ヒーローが大活躍！)
- ・ 矢巾町認知症セミナーの開催

- ・ 地域資源マップの作成

「やさしさはばたくオレンジガイド」



# 矢巾町キャラバン・メイト連絡会結成！

(2013.7.25 さわやかハウス)



- ◆毎月、定例会を開催  
(スキル向上のための勉強会・情報交換)
- ◆町の健康福祉祭など各種行事への参加
- ◆今後、新しい社会資源を作り出すパートナーに

## 2013年 結成当時

メイト数	16名
サポーター数	662名
総人口に占める割合	2.478%

## 2015年 12月末

メイト数	32名
サポーター数	3,011名
総人口に占める割合	11.1%



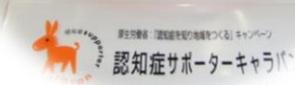


矢巾町の  
介護ヒーロー

# ジューモンジジャー

小学校での  
認知症サポーター養成講座

オレンジリングを  
つけましょう！



# ジューミンジャーは

## ◆地域密着型サービス事業所連絡会◆

### の取り組みです。

介護老人福祉施設 悠和荘  
グループホーム 太陽荘  
グループホーム 敬寿荘  
小規模多機能 むつき  
認知症対応型デイ つむぎ

グループホーム  
ユニットリーダー

小規模多機能  
管理者



平成28年度からは  
小規模デイが  
4か所参加！

# 認知症支援開発部会

- ・ 本人と家族介護者の支援
- ・ 地域性、時代、ニーズに合った支援の実施

## 主な活動内容

- ・ 認知症相談の強化… 介護まちなか相談所
- ・ 男性介護者の支援… 男の介護講座の実施
- ・ 認知症カフェ … 町内2か所で開催
- ・ 認知機能低下予防、介護予防事業  
… 脳いきいき教室（旅行、脳トレなど）  
シニアごきげんサロン（男性高齢者のサロン）



**認知症カフェ**  
就労支援事業所と共に



**物忘れまちなか相談**  
地域密着型事業所の力を借りて



**「男の介護講座」** やはば男闘呼組  
町内のサービス事業所 男性スタッフの有志



**認知症予防教室**  
社協さん、ボランティアさんと



# 安心安全おたすけ部会

- ・ 行方不明者の予防と早期発見の仕組みづくり
- ・ 高齢者の運転について考える

## 主な活動内容

- ・ 見守りSOSネットワーク
- ・ 高齢ドライバーに対して安全運転・免許返納に関する啓発
- ・ 見守りボランティアの育成・支援（事務局運営）  
「矢巾わんわんパトロール隊」



# ・矢巾わんわんパトロール隊



2013年4月結成

隊員25名 わん隊員23匹



2015年 矢巾町健康福祉祭にて

# ・ わんわんパトロール隊とは

目的： 認知症に関する正しい知識を持ち、  
地域の高齢者の見守りを行う。



隊長の荒川さん  
隊長犬サラちゃん

活動： 見守り活動  
月1回の情報交換会

- ・ 見守りSOSネットワーク協力
- ・ 季節の交通安全運動への参加
- ・ 町健康福祉祭などの行事参加
- ・ 清掃活動、愛犬家マナー向上活動

入隊時に「認知症サポーター養成講座」受講を義務付け、  
年に1回は全員で認知症に関する勉強会を行う。



セラピー犬  
モモ隊員

隊員  
木村 豊さん

お手柄！  
わんわんパトロール中に  
徘徊中の高齢者を保護し、  
自宅に送りました。



毎日新聞  
(地域版)  
2014.5.30付



道ですれ違う小中学生が  
「わんパトのおばちゃん、こんにちは！」  
と挨拶してくれるようになりました。

今まで認知症について考えたことも  
なかったし、他人事と置いていましたが、  
小さなことから始めることができる、  
人の役に立つことができる、と感じました。



わたしが直面した**課題**  
そして  
どのように**対応**したのか！

Q. そもそも、何から始めればいいのか  
分からない！



行政の担当者も実は同じ気持ちかも。  
とことん話し合うことで、  
お互いの「めざす姿」を一致させましょう。

行政からの指示を待っているだけではダメ。

こちらから提案した方がうまくいくことも！

# Q.○○の協力が得られない！



活動をしていくうえで大切な**人材や組織**は地域にたくさんあります。

協力してほしいくてもなかなか理解や協力が得られない場合は、一旦、**あきらめる**ことも選択肢。

協力してくれる人から巻き込んで、だんだんに大きな渦を作っていきましょう！

# Q. 「それは私の仕事じゃない！」



1つのケースに**複数の課題やニーズ**がある場合、だれ（どの機関）の担当するべき仕事なのか明確でない事が生じることがあります。

「本来の自分の仕事じゃない」と迷いながらも誰かがやらなければその時点で**支援にブレーキ**がかかってしまいます。

でも…グレーゾーン業務に向き合うには**覚悟**が必要。

## Q. 専門職の人手不足

地域には「私もなにか活動がしたい」と思っている仲間がたくさんいます。

しかし、**福祉現場での人手不足**は思っている以上に深刻です。

専門職に協力をお願いしたいときは押し付けにならないように。

**WIN-WIN**を意識しましょう。



# 今後、実施していききたいこと

## ◆ ご本人が地域で輝くこと

支えられるばかりでなく、地域の一員としてご本人が輝けるように支援したい。

… **社会参加・就労支援**

## ◆ 地域の方を見つけて、どんどんつながる

地域の貴重な人材が、活躍するきっかけと出番を待っています。既存の枠組みにとらわれることなく新しいつながり・枠組みを作り出したい。

**「認知症支援」は「まちづくり」につながる！**

# どの地域にも 地域の力は必ずあります！

RUN伴2015  
チームやはば

